



市街地でクマに出合ってしまったら!!

関農林畜産課 ☎51-6745

■クマに出合ったときの対処法

- 1 クマは驚くと、身を守ろうとして襲い掛かってくることもあるため、近寄ったり、大声で騒いだり、攻撃したりしない。
- 2 クマは走って逃げるものを追う習性があるため、クマに背を向けずゆっくり後退し、静かに立ち去る。
- 3 自転車に乗っている場合も、ゆっくりと距離を取ってから走り去る。
- 4 近くの建物内に避難し、警察（110番）や市役所に通報する。
- 5 万が一、クマに攻撃されたときは、うつぶせになり、首の後ろで手を組み首を守る。
- 6 「死んだふり」はしない（俗説であり、非常に危険な行為です）。

■クマを市街地に呼び込まないために

- 1 農作物は早めに収穫し、くず野菜を放置しない。
 - 2 生ごみを屋外に放置したり、ごみの日以外に集積所に出したりしない。
 - 3 シンナー、ペンキ、ガソリン、オイルなどの揮発性のものを屋外に放置しない（クマが好むにおいです）。
- ◆通報があると、市では、警察とともに、広報車により目撃場所の周辺で広報活動とパトロールを行います。また、駒らん情報めーるなどにより、クマの目撃情報や対応状況をお知らせします。

松くい虫被害・ナラ枯れ被害を予防しましょう

松くい虫被害は、昆虫によって運ばれる小さな線虫が、マツの木に侵入することによってマツが枯れてしまう伝染病のことです。

◆県内の被害地 深浦町、南部町

また、ナラ枯れ被害は、昆虫が運ぶナラ菌により、ミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病です。

◆県内の被害地 弘前市、西目屋村、五所川原市、つがる市、鱒ヶ沢町、深浦町、中泊町

被害予防のため協力をお願いします

▶6～9月には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。

▶マツやナラの丸太や苗木は、県内の未被害地のものを利用しましょう。

▶被害を防ぐために、庭木、街路樹、山林などで枯れていたたり、枯れかかっているマツやナラ類を見つけたら、お知らせください。

関農林畜産課 ☎51-6745

上北地域県民局林業振興課

☎24-3379

山火事にご注意を

～火の確認 山を愛する あなたのマナー～

4月1日から6月10日までは「山火事防止運動強調期間」です。

春は野山が乾燥して山火事が発生しやすい季節です。

特に4月から5月にかけて、野焼きやたばこの不始末などが原因で、山火事が多く発生しています。山火事は一瞬にして大切な森林を失うだけでなく、その回復には長い年月を必要とします。

私たち一人一人が注意して山火事を防ぎ、大切な森林資源を未来へ引き継ぎましょう。

関農林畜産課 ☎51-6745

夏季における市職員の服装

10月末日まで「夏季の軽装期間」として、暑さをしのぎやすい服装で仕事をします。市民の皆さんのご理解をお願いします。

関総務課 ☎51-6705

有害鳥獣の捕獲には許可が必要です!

農作物に被害をもたらす有害鳥獣の捕獲には「鳥獣保護管理法」に基づく許可が必要です。

農作物被害が発生した場合にはお問い合わせください。

※許可を受けずに鳥獣を捕獲した場合、1年以下の懲役、または100万円以下の罰金が課せられることがあります。

関農林畜産課 ☎51-6745

十和田市子どもの貧困対策推進計画を策定しました

市では、子どもが生まれ育つ環境により、将来が閉ざされることがなく、健やかに成長することができる環境づくりを進めるため「十和田市子どもの貧困対策推進計画」を策定しました。

関こども支援課

☎51-6716

詳しくはこちらから▶



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女企画係 ☎51-6702

移住ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」

- ・十和田市の魅力や暮らしの情報を発信
- ・移住者インタビュー記事を随時更新
- ・移住支援情報を掲載
- ・十和田市の風景が楽しめる画像を毎月更新

This Cherished Life.

あなたらしい暮らしがここ「とわだ」にあります。



おいしい十和田のInstagram 発信中!!

#おいしい十和田

をつけて投稿してください。



十和田市農林商工部
とわだ産品販売戦略課

Follow me!! →

OISHITOWADA